

(株) 沢野組 環境行動計画

平成21年11月17日

取組方針

株式会社 沢野組は、『堅実経営と技術の向上に努め、顧客の要望に高い満足度で対応するとともに、地域社会と自然に貢献する』をモットーに、関連地域における土木・建設事業を行っている企業です。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指してまいります。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 二酸化炭素の排出量の削減
- ② 廃棄物の分別の徹底と排出量の削減
- ③ 省エネルギーと省資源（紙使用量の節減）

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成21年11月17日

株式会社 沢野組

代表取締役

沢野 哲

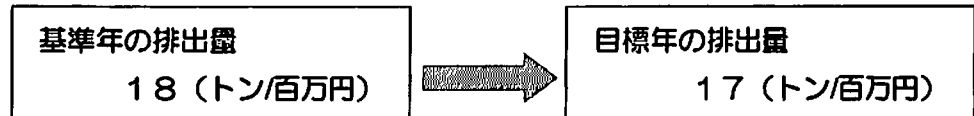
3 環境負荷の低減目標

22年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも20年です。)

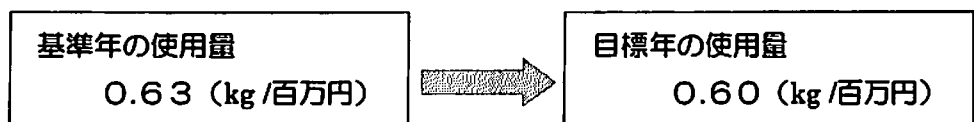
【目標1】 二酸化炭素の総排出量(売上高当たり)を5%削減する



【目標2】 産業廃棄物の排出量(売上高当たり)を5%削減する



【目標3】 コピー用紙の使用量(売上高当たり)を5%削減する



4 環境保全に向けた具体的な取組

【目標1】 二酸化炭素の排出量の削減

(具体的な取組)

- ① 社用車の効率的な使用(運転経路、相乗り)を徹底する
- ② アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ③ 車両の点検を定期的に行う
- ④ 事務室の空調温度を適正(冷房時28度、暖房時20度)に設定する
- ⑤ 人のいない部屋の消灯を徹底する
- ⑥ パソコンとコピー機の節電機能を活用する

【目標2】 廃棄物の分別の徹底と排出量の削減

(具体的な取組)

- ① 木材、コンクリート塊、汚泥、残土等の建設副産物の削減、再利用、分別、リサイクルに取り組み、産廃ボックスの使用を減らす
- ② 廃棄物管理票(マニフェスト)をもとに産業廃棄物の適正な処理を確認する
- ③ 一般廃棄物の分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ④ 排出する一般廃棄物の重さを計り、記録する
- ⑤ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する
- ⑥ コピー機、プリンターのトナーカートリッジの回収とリサイクルを進める

【目標3】 省エネルギーと省資源（紙使用量の節減）

（具体的な取組）

- ① 作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する
- ② 社内資料は、両面コピー、縮小コピーに努める
- ③ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する
- ④ 電子メディアの利用によってペーパーレス化を推進する

5 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、社長を委員長とする環境活動委員会を設け、半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。